

長久手市行政評価票

事業番号	70	事業の名称	高齢者優待事業補助金	担当部署	部	課
					福祉部	長寿課

事業の目的・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・リコモ乗車券1枚(1,000円分)の交付。 ・年度の間に名都美術館に3回、トヨタ博物館に1回、無料で入館できる。 ・年度の間に10回、福祉の家の福祉浴室、歩行浴室が無料で利用できる。 ・あつたかあどの発行(ござらっせ入浴料金の割引。福祉の家の福祉浴室、歩行浴室が200円で利用できる。Nバスが無料で乗車できる) 	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	・リコモ乗車券交付…名古屋市敬老バスを実施								
事業期間	事業開始年度	20年度	終了(予定)年度	一年度							
事業の対象 (だれ、何に対して)	市内在住の満65歳以上の市民										
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	外出を促進し、つながりの強化、社会参加機会の拡充を目的とする。										
総事業費					総事業費 (単位:千円)	H24予算	H24決算	H25予算	H25決算	H26予算	
					うち	一般財源	6,663	6,077	7,979	6,713	7,013
						国費・県費	0	0	0	0	0
						地方債	0	0	0	0	0
						その他	0	0	0	0	0
						受益者負担額	0	0	0	0	0

評価の見方	
A	現行どおり実施
B	事業の改善
C	他事業と統合
D	運営主体の見直し
E	事業の廃止の検討

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的				事務事業の 実施結果	成果指標	成果			事業費(単位:千円)			評価			
		手段 (いつ、どのような手段を使って)						H24実績 H25実績 H25目標値	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H24予算	H24決算	H25決算の主な内訳 (単位:千円)	評価	評価の説明		
		4月~	7月~	10月~	1月~						H25予算	H25決算				H26予算	
① 高齢者外出促進事業	市内在住の満65歳以上の市民	 高齢者が外出の機会を増やすことで、社会的視野を広めるとともに、生きがいを得られる				3,519枚交付	発行枚数	3,417	枚	実績からの見込数	3,406	2,918	3,497	3,497	リコモカード購入3,497	A	現行どおり実施していく。事業費については、65歳以上の人口が増加しており、利用者数が増えているため、増加とした。
② 高齢者文化施設優待事業	市内在住の満65歳以上の市民	 文化施設優待カード(年度の間に名都美術館に3回、トヨタ博物館に1回、無料で入館できる)を配布することで				891枚交付	発行枚数	1,097	枚	実績からの見込数(一度発行すると6年間有効なため毎年度発行枚数は減少する)	406	512	450	591	文化施設優待事業入館料591	C	あつたかあどの統合を図る。65歳以上の人口が増加しており、利用者数が増えているため、事業費は増加とした。
③ 高齢者福祉浴・歩行浴優待事業	市内在住の満65歳以上の市民	 高齢者が温泉施設を利用することにより、高齢者の健康を増進すること及び楽しみを得て元気に暮らす				延人数4,993人	利用者数	5,016	人	実績からの見込数(※昨年度までは、成果指標を発行枚数としていたが、見直しを行い利用者人数とした)	62	17	66	0	-	A	平成25年度より、あつたかあどの提示と個人台帳による管理とし、来年度においても同様に実施する。
④ あつたかあど事業	市内在住の満65歳以上の市民	 外出を促進し、また、高齢者が温泉施設を利用することにより、高齢者の健康を増進すること及び楽しみを得て元気に暮らす				641枚交付	発行枚数	736	枚	実績からの見込数(一度発行すると5年間有効なため毎年度発行枚数は減少する)	2,789	2,630	3,966	2,625	ござらっせ入泉助成2,546、あつたかあど購入79	C	文化施設優待カードとの統合を図る。65歳以上人口の増加によりカードの購入枚数は増加すると見込んだ。

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容(H26以降に実施する内容)	H26以降新規に実施する事務事業	事務事業	事業概要	